



SSIきみどりの現状

令和7年版/令和6年度決算

2025

SSIきみどり 株式会社

目 次

I. 概況及び組織に関する事項

1. 会社の特色
2. 会社の概要
3. 会社の沿革
4. 経営の組織
5. 株主の状況
6. 役員の状況
7. 使用人の状況

II. 主要な業務の内容

1. 取扱商品
 - (1)医療保険「50歳からの入院保険」
 - (2)医療保険「はじめての入院保険」
 - (3)定期保険「おもい」保険料一定タイプ
 - (4)定期保険「ねがい」保険金定額タイプ
 - (5)無選択定期保険「ささえ」無配当個人型
 - (6)入院給付金付定期保険「グッド・パートナープラン」
 - (7)定期保険「エンディング・サポートプラン」
 - (8)入院給付金付定期保険「あしたプラス」
 - (9)定期保険「あんしん葬儀保険」

III. 主要な業務に関する事項

1. 直近の事業年度(令和6年度)における業務の概況
2. 直近の3事業年度における主要な業務の状況を示す指標等
3. 直近の2事業年度における業務の状況を示す指標等
 - (1) 主要な業務の状況を示す指標等
 - (2) 保険契約に関する指標等
 - (3) 経理に関する指標等
 - (4) 資産運用に関する指標等
4. 責任準備金の残高

IV. 運営に関する事項

1. リスク管理の体制
2. 法令遵守(コンプライアンス)の体制
3. 消費者保護(金融 ADR 制度)の体制

V. 直近の2事業年度における財産の状況に関する事項

1. 計算書類
 - (1) 貸借対照表
 - (2) 損益計算書
 - (3) キャッシュ・フロー計算書(間接法)
 - (4) 株主資本等変動計算書
2. 保険金等の支払能力の充実の状況
3. 有価証券または金銭信託の取得価額または契約価額、時価及び評価損益

I. 概況及び組織に関する事項

1. 会社の特色

弊社は、平成 18 年 4 月 1 日から施行された「保険業法等の一部を改正する法律」で制度が導入された少額短期保険業者です。

平成 21 年 2 月 16 日付で関東財務局長(少額短期保険)第 48 号として登録を完了し、医療保険の募集を開始しました。

その後業務拡大に伴いまして、平成 24 年 5 月に本店を山梨県から大阪府に移転し、平成 24 年 6 月 1 日付で近畿財務局長(少額短期保険)第 8 号として登録を完了し、業務を開始しました。

また、令和 3 年 10 月 1 日には、エス・シー少額短期保険株式会社(広島県呉市)を吸収合併し、商号を「エスエスアイ富士菱株式会社」から「SSIきみどり株式会社」に変更致しました。それに伴い、資本金は 1 億 5 千万円から 2 億 5 百万円に増資致しました。

弊社が取り扱う医療保険は、「50 歳からの入院保険」と「はじめての入院保険」の 2 種類です。

「50 歳からの入院保険」は、満 50 歳から満 84 歳まで申し込むことができる入院保障に特化したタイプの医療保険です。総合的な医療保険ではなく、入院のみを保障するという単一の目的に絞ったシンプルな保険であり、シニアの人気を集めています。

「はじめての入院保険」は、加入年齢が満 15 歳～満 84 歳と幅広く、若年層にもご加入頂けます。給付金一時金タイプとして、昨今、入院日数が少なくなった医療体制下の中で、お客様のお役に立てる保険としてご好評頂いております。

お支払させて頂いた入院給付金も累計で 9 億円を超えました。

定期保険は「無選択定期保険ささえ」を販売しております。

「無選択定期保険ささえ」は、従来保険会社が危険選択のために必要であった加入時の告知審査を行う代わりに、責任開始日から 6 か月間の待機期間を設けることによって危険選択を行い、告知の煩わしさを軽減し、お客様の利便性を図った保険です。お客様の希望により、保険金を直接葬儀会社などの提携事業者へ支払うことが出来る「保険金直接支払サービス特約」を付加しております。

SSIきみどり株式会社は、今後も少額短期保険の特徴を生かし、お客様のご要望にお応えいたします。

2. 会社の概要

会社名	SSIきみどり 株式会社
本店所在地	〒570-0028 大阪府守口市本町2丁目5番18号 守口CIDビル
設立	平成 19 年 11 月 7 日
資本金	2 億 500 万円
事業内容	少額短期保険業
登録番号	近畿財務局長(少額短期保険)第 8 号 (平成 24 年 6 月 1 日～現在) 関東財務局長(少額短期保険)第 48 号 (平成 21 年 2 月 16 日～平成 24 年 5 月 31 日)
代表者	代表取締役 川野 洋司
取引銀行	みずほ銀行
加盟団体	一般社団法人 日本少額短期保険協会
URL	https://www.ssi-k.com

3. 会社の沿革

平成 19 年 11 月 7 日	少額短期保険業準備会社「富士菱少額短期準備株式会社」を設立
平成 20 年 11 月 1 日	商号を「エスエスアイ富士菱株式会社」に変更
平成 21 年 2 月 16 日	関東財務局長(少額短期保険)第 48 号として登録を完了
平成 21 年 3 月 16 日	山梨グリーン共済会の業務及び財産の管理委託認可
平成 21 年 5 月 16 日	「医療保険【50 歳からの入院保険】」を発売開始
平成 24 年 5 月 18 日	業務拡大に伴って、本店を山梨県から大阪府へ移転
平成 24 年 6 月 1 日	近畿財務局長(少額短期保険)第 8 号として登録を完了
平成 25 年 3 月 27 日	「医療保険【50 歳からの入院保険】」の被保険者数 10, 000 人に到達
平成 26 年 3 月 27 日	「医療保険【50 歳からの入院保険】」の被保険者数 10, 916 人に到達
平成 26 年 9 月 27 日	「定期保険【葬儀充当型保険】」を販売開始
平成 27 年 3 月 27 日	「医療保険」「定期保険」を合わせた被保険者数 11, 129 人に到達
平成 28 年 3 月 27 日	「医療保険」「定期保険」を合わせた被保険者数 11, 301 人に到達
平成 28 年 7 月 1 日	新商品「無選択定期保険」を申請中
平成 29 年 2 月 4 日	顧客情報のセキュリティを強化するため本店事務所を増床
平成 29 年 3 月 27 日	「医療保険」「定期保険」を合わせた被保険者数 11, 414 人に到達
平成 29 年 4 月 21 日	「お客様本位の業務運営に係る方針」を施行
平成 29 年 7 月 18 日	「無選択定期保険(無配当団体型)(無配当個人型)」を販売開始
平成 30 年 3 月 27 日	「医療保険」「定期保険」を合わせた被保険者数 14, 415 人に到達
平成 31 年 3 月 27 日	「医療保険」「定期保険」を合わせた被保険者数 16, 844 人に到達
令和 2 年 3 月 27 日	「医療保険」「定期保険」を合わせた被保険者数 16, 953 人に到達
令和 3 年 3 月 1 日	「はじめての入院保険」を販売開始
令和 3 年 3 月 14 日	営業活動を強化するため本店事務所を増床
令和 3 年 3 月 27 日	「医療保険」「定期保険」を合わせた被保険者数 18, 046 人に到達
令和 3 年 10 月 1 日	エス・シー少額短期保険株式会社(広島県呉市)を吸収合併 ・商号「SSIきみどり株式会社」に変更 ・資本金 1 億 5 千万円から、2 億 5 百万円に増資
令和 4 年 3 月 27 日	「医療保険」「定期保険」を合わせた被保険者数 21, 326 人に到達
令和 5 年 3 月 27 日	「医療保険」「定期保険」を合わせた被保険者数は 20,096 人、保有件数は 25,333 件
令和 6 年 3 月 27 日	「医療保険」「定期保険」を合わせた被保険者数は 22,619 人、保有件数は 26,001 件
令和 7 年 3 月 27 日	「医療保険」「定期保険」を合わせた被保険者数 22,179 人、保有件数は 25,604 件

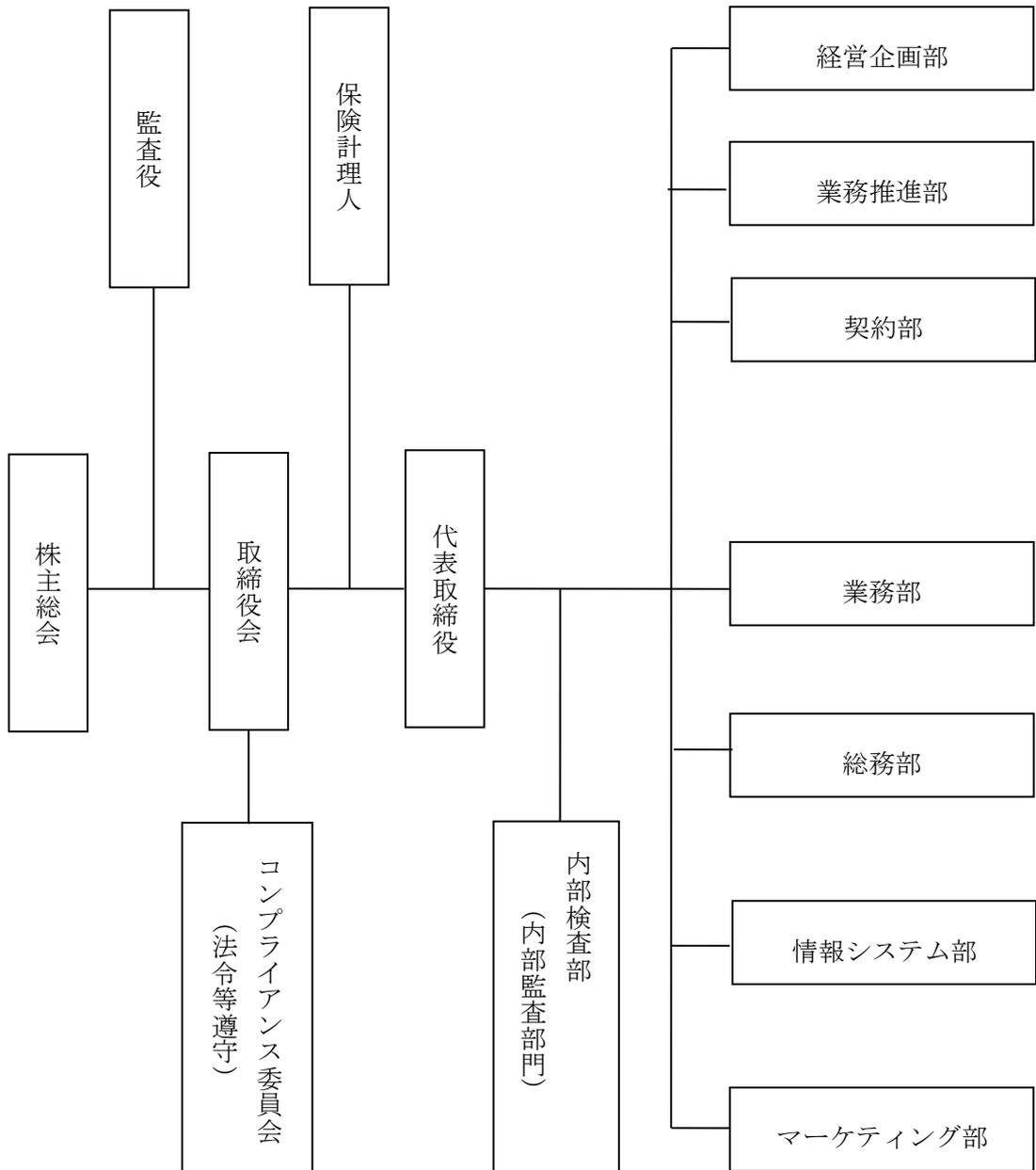
現在に至る

4. 経営の組織

□ 所在地

<本社> 〒570-0028 大阪府守口市本町2丁目5番18号 守口CIDビル

□ 組織図（令和7年7月1日現在）



5. 株主の状況

□ 株式数

発行可能株式総数 20,000 株

発行済株式の総数 4,100 株

□ 株主数

令和 6 年度末株主数 23 名

□ 株主

(令和 7 年 7 月 1 日現在株主数 23 名)

株主の氏名または名称	出 資 の 状 況	
	持 株 数 等	持 株 比 率
株式会社総合センター	250 株	6.10%
齋藤 強	200 株	4.88%
齋藤 猛	200 株	4.88%
株式会社ビップ	200 株	4.88%
松本 三千代	200 株	4.88%
齋藤 秀麻呂	200 株	4.88%
末方 元	200 株	4.88%
旦 誠一郎	200 株	4.88%
株式会社眞照堂	200 株	4.88%
川野 洋司	200 株	4.88%
三宅 信宏	200 株	4.88%
尾澤 誠	200 株	4.88%
岡 伸晃	200 株	4.88%
建石 洋一	200 株	4.88%
昭和興業株式会社	200 株	4.88%
株式会社ファミマール	150 株	3.66%
齋藤 理美	150 株	3.66%
玉木 伸洋	150 株	3.66%
渡邊 智	150 株	3.66%
田中 宏通	150 株	3.66%
株式会社ベルウイング	100 株	2.44%
株式会社ぎしき	100 株	2.44%
旦 哲也	100 株	2.44%

※「株主の氏名又は名称」欄は、持株数の多い順に転載

6. 取締役及び監査役の状況

(令和7年7月1日現在)

氏名	役職名	重要な兼職
川野 洋司	代表取締役	—
山根 正	常務取締役	—
坂井 賢一	取締役(非常勤)	株式会社ビップ 代表取締役副社長 ライフプラン株式会社 代表取締役
岡井 謙一	取締役(非常勤)	株式会社ベルウイング 代表取締役社長
齋藤 強	取締役(非常勤)	株式会社京阪互助センター 代表取締役
松本 三千代	取締役(非常勤)	税理士
鹿糠 充男	取締役(非常勤)	株式会社玉姫グループ青森 取締役常務
松丸 友樹	取締役(非常勤)	昭和興業株式会社 代表取締役
齋藤 理美	監査役(非常勤)	株式会社庄内互助センター 監査役

7. 使用人の状況

区分	前期末	当期末	当期増減	令和6年度末現在	
				平均年齢	平均勤続年数
内務職員	10名	8名	△2名	43.1歳	7年0カ月
営業職員	4名	4名	0名	56.5歳	2年9カ月

※他派遣社員1名(内務職員には含まず)

II. 主要な業務の内容

1. 取扱商品

(1) 医療保険「50歳からの入院保険」

①商品の特徴

- ア) 満50歳から満84歳までの方がお申込みいただけます。
- イ) 保険料は満54歳までは1,400円、満55歳以上は1,500円です。
- ウ) お怪我でもご病気でもご入院の場合に保障のある保険です。
- エ) 最長満89歳まで更新できます。

②保障内容

男性の場合

満年齢	入院給付金日額	上限支払日数	通算支払限度金額
50～54歳	6,950円	80日	800,000円
55～59歳	5,660円	80日	800,000円
60～64歳	4,550円	60日	800,000円
65～69歳	3,330円	60日	599,400円
70～74歳	2,980円	30日	268,200円
75～79歳	2,210円	30日	198,900円
80～84歳	1,690円	30日	152,100円
85～89歳	1,310円	30日	117,900円

女性の場合

満年齢	入院給付金日額	上限支払日数	通算支払限度金額
50～54歳	10,000円	80日	800,000円
55～59歳	8,500円	80日	800,000円
60～64歳	7,100円	60日	800,000円
65～69歳	4,940円	60日	800,000円
70～74歳	4,310円	30日	387,000円
75～79歳	2,980円	30日	268,200円
80～84歳	2,120円	30日	190,800円
85～89歳	1,590円	30日	143,100円

③保険期間/加入年齢/払込方法/収納方法

ア)保険期間:1年

イ)加入年齢:満50歳から満84歳まで

ウ)払込方法:月払

エ)収納方法:口座振替(毎月27日・金融機関が休日の場合は、翌営業日)

④契約更新

保険期間が満了する2カ月前までに「更新のご案内」を送付します。契約者から「更新しない旨のお申し出」がない場合には、保険期間の満了日の翌日に更新されます。

尚、更新は被保険者の年齢が満89歳まで可能です。

更新の際には、新たな告知書の提出は不要です。また、更新後の保険料は更新時の年齢の保険料となります。

(2) 医療保険〔はじめての入院保険〕

①商品の特徴

- ア) 満 15 歳から満 84 歳までの方がお申込みいただけます。
- イ) 給付金は、1 日入院しただけで 10 万円(69 歳まで)または 5 万円(70 歳以上)、
30 日以上入院はプラス 10 万円(69 歳まで)または 5 万円(70 歳以上)
- ウ) お怪我でもご病気でもご入院の場合に保障のある保険です。
- エ) 最長満 89 歳まで更新できます。

②保険料

満年齢	保険料(男性)	保険料(女性)
15～19 歳	1,460 円	1,420 円
20～24 歳	1,540 円	1,700 円
25～29 歳	1,480 円	2,130 円
30～34 歳	1,510 円	2,410 円
35～39 歳	1,590 円	2,160 円
40～44 歳	1,750 円	1,840 円
45～49 歳	1,970 円	1,920 円
50～54 歳	2,390 円	2,070 円
55～59 歳	2,960 円	2,380 円
60～64 歳	3,680 円	2,750 円
65～69 歳	4,500 円	3,230 円
70～74 歳	3,310 円	2,500 円
75～79 歳	3,970 円	3,090 円
80～84 歳	4,780 円	3,820 円
85～89 歳	5,880 円	4,740 円

③保険期間/加入年齢/払込方法/収納方法

- ア) 保険期間: 1 年
- イ) 加入年齢: 満 15 歳から満 84 歳まで
- ウ) 払込方法: 月払
- エ) 収納方法: 口座振替(毎月 27 日・金融機関が休日の場合は、翌営業日)

④契約更新

保険期間が満了する2カ月前までに「更新のご案内」を送付します。

契約者から「更新しない旨のお申し出」がない場合には、保険期間の満了日の翌日に更新されます。

尚、更新は被保険者の年齢が満89歳まで可能です。

更新の際には、新たな告知書の提出は不要です。また、更新後の保険料は更新時の年齢の保険料となります。

(3) 定期保険「おもい」保険料一定タイプ **新規募集は終了しております。**

①商品の特徴

ア) 満 40 歳から満 90 歳までの方がお申込みいただけます。

イ) 保険料は 1,500 円、2,000 円、3,000 円、4,000 円、5,000 円の中からお選びいただけます。

ウ) 月々の保険料が一定額の保険です。

エ) 1 年ごとの更新により、保障は最長満 95 歳までです。

②保障内容

男性の場合

(円)

保険料	1,500 コース	2,000 コース	3,000 コース	4,000 コース	5,000 コース
40～44 歳	2,772,600	-	-	-	-
45～49 歳	2,235,450	2,980,600	-	-	-
50～54 歳	1,689,150	2,252,200	-	-	-
55～59 歳	1,209,750	1,613,000	2,419,500	-	-
60～64 歳	865,050	1,153,400	1,730,100	2,306,800	2,883,500
65～69 歳	605,100	806,800	1,210,200	1,613,600	2,017,000
70～74 歳	404,700	539,600	809,400	1,079,200	1,349,000
75～79 歳	239,400	319,200	478,800	638,400	798,000
80～84 歳	136,650	182,200	273,300	364,400	455,500
85 歳	95,250	127,000	190,500	254,000	317,500
86 歳	85,800	114,400	171,600	228,800	286,000
87 歳	77,400	103,200	154,800	206,400	258,000
88 歳	69,900	93,200	139,800	186,400	233,000
89 歳	62,850	83,800	125,700	167,600	209,500
90 歳	56,250	75,000	112,500	150,000	187,500
91 歳	51,000	68,000	102,000	136,000	170,000
92 歳	46,200	61,600	92,400	123,200	154,000
93 歳	41,850	55,800	83,700	111,600	139,500
94 歳	38,100	50,800	76,200	101,600	127,000
95 歳	34,650	46,200	69,300	92,400	115,500

女性の場合

(円)

保険料	1,500 コース	2,000 コース	3,000 コース	4,000 コース	5,000 コース
40～44 歳	-	-	-	-	-
45～49 歳	2,976,150	-	-	-	-
50～54 歳	2,500,050	-	-	-	-
55～59 歳	2,068,950	2,758,600	-	-	-
60～64 歳	1,657,500	2,210,000	-	-	-
65～69 歳	1,254,150	1,672,200	2,508,300	-	-
70～74 歳	845,100	1,126,800	1,690,200	2,253,600	2,817,000
75～79 歳	501,600	668,800	1,003,200	1,337,600	1,672,000
80～84 歳	274,350	365,800	548,700	731,600	914,500
85 歳	182,700	243,600	365,400	487,200	609,000
86 歳	158,700	211,600	317,400	423,200	529,000
87 歳	137,700	183,600	275,400	367,200	459,000
88 歳	119,700	159,600	239,400	319,200	399,000
89 歳	104,550	139,400	209,100	278,800	348,500
90 歳	91,650	122,200	183,300	244,400	305,500
91 歳	80,550	107,400	161,100	214,800	268,500
92 歳	70,950	94,600	141,900	189,200	236,500
93 歳	62,250	83,000	124,500	166,000	207,500
94 歳	54,750	73,000	109,500	146,000	182,500
95 歳	48,450	64,600	96,900	129,200	161,500

③保険期間/加入年齢/払込方法/収納方法

ア) 保険期間: 1 年

イ) 加入年齢: 満 40 歳から満 90 歳まで

ウ) 払込方法: 月払

エ) 収納方法: 口座振替 (毎月 27 日・金融機関が休日の場合は、翌営業日)

④契約更新

保険期間が満了する2カ月前までに「更新のご案内」を送付します。契約者から「更新しない旨のお申し出」がない場合には、保険期間の満了日の翌日に更新されます。

尚、更新は被保険者の年齢が満95歳まで可能です。

更新の際には、新たな告知書の提出は不要です。また、更新後の保険金は更新時の年齢の保険金となります。

(4) 定期保険「ねがい」保険金定額タイプ **新規募集は終了しております。**

①商品の特徴

ア) 満 40 歳から満 90 歳までの方がお申込みいただけます。

イ) 保険金は 50 万円、100 万円、150 万円、200 万円、300 万円の中からお選びいただけます。

ウ) 保険金額が選べる保険です。

エ) 1 年ごとの更新により、保障は最高満 95 歳までです。

②保障内容

男性の場合

(円)

保険金	50 万円 コース	100 万円 コース	150 万円 コース	200 万円 コース	300 万円 コース
40～44 歳	-	-	-	1,080	1,620
45～49 歳	-	-	1,010	1,340	2,010
50～54 歳	-	-	1,330	1,780	2,660
55～59 歳	-	1,240	1,860	2,480	3,720
60～64 歳	-	1,730	2,600	3,470	5,200
65～69 歳	1,240	2,480	3,720	4,960	7,440
70～74 歳	1,850	3,710	5,560	7,410	11,120
75～79 歳	3,130	6,270	9,400	12,530	18,800
80～84 歳	5,490	10,980	16,470	21,960	32,940
85 歳	7,870	15,740	23,600	31,470	47,210
86 歳	8,750	17,490	26,240	34,980	52,470
87 歳	9,680	19,370	29,050	38,730	58,100
88 歳	10,730	21,460	32,190	42,930	64,390
89 歳	11,940	23,870	35,810	47,750	71,620
90 歳	13,320	26,640	39,950	53,270	79,910
91 歳	14,720	29,440	44,150	58,870	88,310
92 歳	16,240	32,480	48,720	64,960	97,440
93 歳	17,890	35,790	53,680	71,570	107,360
94 歳	19,690	39,380	59,070	78,760	118,140
95 歳	21,640	43,290	64,930	86,570	129,860

女性の場合

(円)

保険金	50 万円 コース	100 万円 コース	150 万円 コース	200 万円 コース	300 万円 コース
40～44 歳	-	-	-	-	1,310
45～49 歳	-	-	-	1,010	1,510
50～54 歳	-	-	-	1,200	1,800
55～59 歳	-	-	1,090	1,450	2,180
60～64 歳	-	-	1,360	1,810	2,720
65～69 歳	-	1,200	1,790	2,390	3,590
70～74 歳	-	1,780	2,660	3,550	5,330
75～79 歳	1,500	2,990	4,490	5,980	8,970
80～84 歳	2,730	5,470	8,200	10,930	16,400
85 歳	4,100	8,210	12,310	16,420	24,620
86 歳	4,720	9,450	14,170	18,900	28,350
87 歳	5,450	10,890	16,340	21,780	32,680
88 歳	6,260	12,530	18,790	25,050	37,580
89 歳	7,170	14,340	21,520	28,690	43,030
90 歳	8,180	16,360	24,550	32,730	49,090
91 歳	9,310	18,620	27,930	37,240	55,860
92 歳	10,580	21,160	31,750	42,330	63,490
93 歳	12,050	24,100	36,140	48,190	72,290
94 歳	13,700	27,400	41,090	54,790	82,190
95 歳	15,460	30,920	46,380	61,840	92,770

③保険期間/加入年齢/払込方法/収納方法

ア)保険期間:1 年

イ)加入年齢:満 40 歳から満 90 歳まで

ウ)払込方法:月払

エ)収納方法:口座振替(毎月 27 日・金融機関が休日の場合は、翌営業日)

④契約更新

保険期間が満了する2カ月前までに「更新のご案内」を送付します。契約者から「更新しない旨のお申し出」がない場合には、保険期間の満了日の翌日に更新されます。

尚、更新は被保険者の年齢が満95歳まで可能です。

更新の際には、新たな告知書の提出は不要です。また、更新後の保険料は更新時の年齢の保険料となります。

(5) 無選択定期保険「ささえ」 無配当個人型

① 商品の特徴

個人を被保険者とし、保険期間 1 年の定期保険で、保険期間中に被保険者が死亡したときに死亡保険金のお支払いを保証するものです。

・保険金は 10 万円、20 万円、30 万円、40 万円、50 万円のいずれかのコース 2 口までお入り頂けます。

・無選択商品であるため、医師の診査や告知書の提出は不要です。

※保険契約上の責任が開始した日より 6 カ月間は待機期間とし、待機期間中の死亡保険金は支払いません。

・1 年ごとの更新により、保障は最高満 95 歳までです。

② 保障内容

保障プランと保険金額及び被保険者一人あたりの保険料 P17～18 に記載

③ 保険期間/加入年齢/払込方法/収納方法

ア) 保険期間: 1 年

イ) 加入年齢: 満 40 歳から満 84 歳まで

ウ) 払込方法: 月払: 毎月 27 日、年払: 更新月の 27 日

エ) 収納方法: 口座振替(金融機関が休日の場合は、翌営業日)

④ 契約更新

保険期間が満了する 2 カ月前までに「更新のご案内」を送付します。契約者から「更新しない旨のお申し出」がない場合には、保険期間の満了日の翌日に更新されます。

尚、更新は被保険者の年齢が満 95 歳まで可能です。

無選択定期保険

さわえ

SASAE

保険料一覧

月払い

年齢	コース	10万円	20万円	30万円	40万円	50万円
	40歳～44歳		270	550	820	1,090
45歳～49歳		290	590	880	1,180	1,470
50歳～54歳		320	650	970	1,290	1,620
55歳～59歳		370	740	1,120	1,490	1,860
60歳～64歳		400	810	1,210	1,610	2,010
65歳～69歳		440	880	1,320	1,770	2,210
70歳～74歳		510	1,020	1,530	2,040	2,550
75歳～79歳		660	1,310	1,970	2,630	3,280
80歳～84歳		1,000	2,000	3,000	4,000	5,000
85歳		1,290	2,570	3,860	5,150	6,430
86歳		1,410	2,830	4,240	5,660	7,070
87歳		1,550	3,100	4,660	6,210	7,760
88歳		1,700	3,410	5,110	6,820	8,520
89歳		1,880	3,760	5,640	7,520	9,400
90歳		2,080	4,160	6,250	8,330	10,410
91歳		2,290	4,570	6,860	9,150	11,430
92歳		2,510	5,020	7,530	10,040	12,550
93歳		2,750	5,500	8,250	11,000	13,750
94歳		3,010	6,030	9,040	12,050	15,060
95歳		3,300	6,600	9,890	13,190	16,490

保険料 男性

年齢	コース	10万円	20万円	30万円	40万円	50万円
	40歳～44歳		250	490	740	980
45歳～49歳		260	510	770	1,030	1,290
50歳～54歳		270	550	820	1,090	1,370
55歳～59歳		280	560	840	1,120	1,400
60歳～64歳		290	580	880	1,170	1,460
65歳～69歳		310	620	930	1,240	1,540
70歳～74歳		350	700	1,040	1,390	1,740
75歳～79歳		420	830	1,250	1,670	2,090
80歳～84歳		600	1,200	1,790	2,390	2,990
85歳		740	1,470	2,210	2,950	3,690
86歳		830	1,660	2,480	3,310	4,140
87歳		930	1,870	2,800	3,730	4,670
88歳		1,050	2,100	3,160	4,210	5,260
89歳		1,190	2,370	3,560	4,740	5,930
90歳		1,330	2,670	4,000	5,330	6,660
91歳		1,500	2,990	4,490	5,990	7,490
92歳		1,680	3,370	5,050	6,730	8,420
93歳		1,900	3,790	5,690	7,590	9,490
94歳		2,140	4,280	6,410	8,550	10,690
95歳		2,400	4,790	7,190	9,580	11,980

保険料 女性

のコースは月払いでの新規お申し込みは取扱いしておりません。

無選択定期保険

ささえ

SASAE

保険料一覧

年払い

年齢	コース	10万円	20万円	30万円	40万円	50万円
	40歳～44歳		2,930	5,860	8,790	11,720
45歳～49歳		3,180	6,350	9,530	12,700	15,880
50歳～54歳		3,520	7,050	10,570	14,090	17,610
55歳～59歳		4,110	8,210	12,320	16,420	20,530
60歳～64歳		4,460	8,930	13,390	17,850	22,320
65歳～69歳		4,920	9,840	14,760	19,680	24,600
70歳～74歳		5,720	11,440	17,160	22,880	28,600
75歳～79歳		7,410	14,820	22,230	29,640	37,050
80歳～84歳		11,280	22,550	33,830	45,100	56,380
85歳		14,340	28,680	43,020	57,370	71,710
86歳		15,700	31,390	47,090	62,780	78,480
87歳		17,120	34,250	51,370	68,500	85,620
88歳		18,700	37,390	56,090	74,790	93,480
89歳		20,470	40,950	61,420	81,900	102,370
90歳		22,470	44,950	67,420	89,900	112,370
91歳		24,460	48,920	73,380	97,840	122,300
92歳		26,570	53,150	79,720	106,300	132,870
93歳		28,820	57,640	86,460	115,280	144,100
94歳		31,200	62,410	93,610	124,810	156,010
95歳		33,720	67,450	101,170	134,900	168,620

保険料 男性

年齢	コース	10万円	20万円	30万円	40万円	50万円
	40歳～44歳		2,600	5,210	7,810	10,410
45歳～49歳		2,740	5,480	8,210	10,950	13,690
50歳～54歳		2,930	5,860	8,790	11,720	14,650
55歳～59歳		3,010	6,010	9,020	12,020	15,030
60歳～64歳		3,160	6,320	9,470	12,630	15,790
65歳～69歳		3,350	6,710	10,060	13,420	16,770
70歳～74歳		3,820	7,640	11,460	15,290	19,110
75歳～79歳		4,640	9,270	13,910	18,540	23,180
80歳～84歳		6,740	13,480	20,210	26,950	33,690
85歳		8,320	16,650	24,970	33,290	41,610
86歳		9,340	18,680	28,020	37,360	46,700
87歳		10,510	21,020	31,530	42,040	52,550
88歳		11,820	23,630	35,450	47,270	59,080
89歳		13,250	26,510	39,760	53,020	66,270
90歳		14,830	29,660	44,490	59,320	74,150
91歳		16,560	33,120	49,670	66,230	82,790
92歳		18,470	36,950	55,420	73,900	92,370
93歳		20,640	41,270	61,910	82,550	103,190
94歳		23,020	46,030	69,050	92,070	115,080
95歳		25,500	51,000	76,490	101,990	127,490

保険料 女性

(6) 入院給付金付定期保険「グッド・パートナープラン」 **新規募集は終了しております。**

①商品の特徴

- ア) Aコース: 幅広い年齢層(20~84歳)をカバーするタイプ
月々の保険料はどなたでも 1,500 円
- イ) Bコース: 中高年(50~84歳)の入院保障が充実したタイプ
月々の保険料はどなたでも 3,000 円
- ウ) 8日(8泊9日)以上の入院より実費補償となります。

(7) 定期保険「エンディング・サポートプラン」 **新規募集は終了しております。**

①商品の特徴

- ア) 最高 92 歳まで継続出来ます。
- イ) 保障は、30~200 万円(年齢、性別、保障内容により保険料は異なります。)

(8) 入院給付金付定期保険「あしたプラス」 **新規募集は終了しております。**

①商品の特徴

- ア) 最高 84 歳まで継続出来ます。
- イ) 入院給付金、入院給付一時金、死亡保障がセットになっております。
- ウ) 1日(1泊2日)以上の入院から保障致します。

(9) 定期保険「あんしん葬儀保険」 **新規募集は終了しております。**

①商品の特徴

- ア) 最高 99 歳まで継続出来ます。
- イ) 「死亡保険金建て定額プラン」(30 万円、60 万円、90 万円、120 万円、180 万円、250 万円)と「月払い保険料建てプラン」(月々1,500 円、3,000 円、5,000 円コース)があります。

Ⅲ 主要な業務に関する事項

1. 直近の事業年度(令和6年度)における業務の概況

① 主な事業の内容

当社は、医療保険と定期保険を取り扱うこととしております。

② 金融経済状況

物価上昇と実質賃金の低下が続く中、個人消費の伸び悩みが見られております。消費者の支出意欲が慎重化する傾向があり、特に、価格に敏感な層を対象とする当社のような少額短期保険業にとっては、新規契約獲得や継続率に影響を及ぼす要因となり得ます。結果として、保障ニーズは堅調である一方、契約単価の上昇は難しい局面となっております。

また、日本国内では「2025年問題」で団魂の世代が75歳以上になる社会問題で、急速な高齢化に伴い年金や医療費の増大が国の財政を圧迫しております。これに対するための社会保険料の議論がなされ、さらに、働き手の減少による経済の低成長が懸念されております。

このような経済環境下では、個々人の経済的なリスク管理がますます重要となっております。現在の厳しい状況の中、ピンチをチャンスと捉え、当社では「長生きリスク」に備える保険商品を提供することで、お客様の生活を支援しております。

③ 事業の経過及び成果

弊社が取り扱う医療保険は、「50歳からの入院保険」と「はじめての入院保険」の2種類です。

「50歳からの入院保険」は、満50歳から満84歳まで申し込むことができる入院保障に特化したタイプの医療保険です。

総合的な医療保険ではなく、入院のみを保障するという単一の目的に絞ったシンプルな保険であり、シニアの人気を集めています。

「はじめての入院保険」は、加入年齢が満15歳～満84歳と幅広く、若年層にもご加入頂けます。給付金一時金タイプとして、昨今、入院日数が少なくなった医療体制下の中で、お客様のお役に立てる保険としてご好評頂いております。

また、定期保険は「無選択定期保険ささえ」、「葬儀充当型保険おmoi・ねがい」、旧エス・シー少額短期保険株式会社の商品「あんしん葬儀保険」「グッド・パートナープラン」「あしたプラス」「エンディング・サポートプラン」の6種類です。(「葬儀充当型保険おmoi・ねがい」と旧エス・シー少額短期保険株式会社の商品については、新規募集を終了し更新のみの取り扱い)

「無選択定期保険ささえ」は、従来保険会社が危険選択のために必要であった加入時の告知審査を行わず、責任開始日から6か月間の待期期間を設けることによって危険選択を行い、告知の煩わしさを無くし、お客様の利便性を図った保険です。お客様の希

望により、保険金を直接葬儀会社などの提携事業者へ支払うことが出来る「保険金直接支払サービス特約」を付加しております。

当社の「医療保険」、「定期保険」を合わせた契約獲得件数は、25,604 件（医療保険：8,488 件、定期保険：17,116 件）となり、保険料収入は 545,602 千円、経常収益は 553,449 千円となりました。

④ 対処すべき課題

当社が取り扱う保険商品は、高齢化が進む日本において、高齢者を中心とした需要が見込まれております。

しかし、少額短期保険業界は競争が激化しており、大手生命保険会社系列の少額短期保険会社の参入がさらなる競争を引き起こしております。

このような状況下で、当社の保険商品を効果的に販売するためには、他社と差別化された販売チャネルである冠婚葬祭互助会との連携強化が重要となります。

当社は信頼され選ばれる少額短期保険会社となることを目指し、以下の課題に重点的に取り組んでまいります。

1. **販売チャネルの多様化と強化** 当社の強みである冠婚葬祭互助会との連携をさらに深め、新たな販売チャネルの開拓を進めます。特に、デジタルプラットフォームを活用したオンライン販売の強化を図り、顧客の利便性向上を目指します。
2. **商品ラインナップの拡充** 高齢者向けの商品だけでなく、若年層や働き盛りの世代にも魅力的な保険商品を開発・提供し、幅広いニーズに対応します。また、医療保険や定期保険のラインナップを充実させ、多様なリスクに備えることができる商品群を整備します。
3. **コンプライアンスの強化** 適切な募集活動を行うため、代理店各社に対してコンプライアンスチェックを含めた募集人ハンドブックを活用した研修活動を継続的に実施します。これにより、法令遵守と倫理的な営業活動を徹底し、顧客からの信頼を確保します。
4. **収益性・健全性の向上** 保険会社としての持続的な成長を図るため、収益性と健全性の向上に取り組めます。特に、財務体質の強化を目指し、適切なリスク管理と効率的な運営を行います。
5. **顧客満足度の向上** 顧客の声に耳を傾け、ニーズに応える商品開発やサービス提供を行います。定期的な顧客満足度調査を実施し、その結果をもとにサービス改善を図り

ます。また、高齢者向けのサポート体制を充実させることで、安心して利用できる環境を整備します。

当社はこれらの課題に対して積極的に取り組み、お客様に信頼される保険会社を目指してまいります。

⑤ 財務及び事業の方針の決定を支配する者の在り方に関する基本方針

(1) 基本方針の内容についての概要

当社の株式は、冠婚葬祭互助会々員のニーズにあった商品を提供するために、少額短期保険会社を作ろうとする冠婚葬祭互助会経営者が均等に出資することによって成り立っています。

主要株主が支配するという考え方はなく、均等な出資によって株主全体が等しく意見を出し合える状態を保つこととしております。

(2) 基本方針の実現に資する特別な取組み等

当社の定款で株式の譲渡制限を規定しています。不適切なものによって当社の財産及び事業の方針が支配されることはありません。

また、意見を出し合える場としては、取締役会などを開催し、経営力向上に取り組んでおります。

⑥ 業務の適正を確保するための体制

- (1) 取締役の職務の執行が効率的に行われていることを確保するための体制
取締役会を開催し、経営の基本方針や、法令、定款に定めのある事項、その他保険に関するコンプライアンス事項について、審議し、報告を受けて、取締役の職務の執行が効率的に行われていることを確保しています。
- (2) 使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制
「コンプライアンス規程」「コンプライアンス・プログラム」「コンプライアンスに係るマニュアル」を定め、使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制をとっています。
- (3) 取締役の業務の決定が適正に行われることを確保するための体制
取締役会は、取締役から毎月1回、業務執行状況の報告を受けることとしています。取締役会は、経営・業績に重要な影響を及ぼす事項が生じた時、監査役に対し、適時報告を行なうこととしています。
- (4) 監査役がその職務を補助すべき使用人を置くことを求めた場合における当該使用人に関する事項
監査役の求めに応じ、内部監査部門である「内部検査部」に属する使用人を、随時、監査役の職務の補助に当たらせることとしています。
- (5) 当該使用人の取締役からの独立性に関する事項
内部監査部門である「内部検査部」の使用人の取締役からの独立性を確保するため、日常の業務からも分離しております。
- (6) 取締役及び使用人が監査役に報告をするための体制その他監査役への報告に関する体制
監査役は、決算時に情報の共有化を行なうことに努めております。
- (7) 監査役が監査を実効的に行なわれることを確保するための体制
監査役が、取締役会、会社の業務執行内容を定期的に監査するにつき、その機会を確保し、監査役の意見を経営判断に適正に反映させる機会を確保し、職務執行に対する監査役監査が十分に行なえるよう、取締役会は配慮することとしています。

(財産及び損益の状況の推移)

(単位:千円)

区 分	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度(当期)
収入保険料	516,290	535,040	545,602
(医療保険)	171,095	166,095	159,270
(死亡保険)	345,195	368,945	386,331
正味収入保険料	515,727	534,753	545,289
(医療保険)	171,037	165,999	159,198
(死亡保険)	344,689	368,754	386,091
利息及び配当金収入	3	3	95
経常利益(又は経常損失)	△9,909	△36,734	8,270
契約者配当準備金繰入額	-	-	-
当期純利益(又は当期純損失)	△4,398	△40,787	17,292
総資産	495,002	468,360	486,932
1株当たり当期純利益(又は当期純損失)	△1,072.88	△9,948.17	4,217.74

2. 直近の3事業年度における主要な業務の状況を示す指標等

(単位:千円)

項目	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
経常収益	537,670	544,824	553,449
うち保険料	516,290	535,040	545,602
経常利益(損失)	△9,909	△36,734	8,270
当期純利益(損失)	△4,398	△40,787	17,292
資本金の額	205,000	205,000	205,000
発行済株式の総数	4,100 株	4,100 株	4,100 株
純資産額	340,494	299,706	316,999
保険業法上の純資産額(※)	353,352	311,973	328,514
総資産額	495,002	468,360	486,932
責任準備金残高	97,360	110,676	114,625
有価証券残高	10	10	10
ソルベンシー・マージン比率	5,629.6%	4,775.7%	5,669.3%
配当性向	-	-	-
従業員数	13 人	15 人	13 人
正味収入保険料の額	515,727	534,753	545,289

※保険業法上の純資産額とは、保険業法施行規則第 211 条の 8 第 1 項の規定に基づき、貸借対照表の純資産の部の金額に異常危険準備金および価格変動準備金の額を加えたものです。

3. 直近の2事業年度における業務の状況を示す指標等

(1) 主要な業務の状況を示す指標等

① 正味収入保険料及び元受正味保険料

(単位:千円)

区分	令和5年度		令和6年度	
	正味収入保険料	元受正味保険料	正味収入保険料	元受正味保険料
医療保険・生命保険	534,753	534,753	545,289	545,289
医療保険	165,999	165,999	159,198	159,198
死亡保険	368,754	368,754	386,091	386,091
その他	-	-	-	-
合計	534,753	534,753	545,289	545,289

※正味収入保険料＝元受正味保険料－(再保険料－再保険戻戻金－その他再保険収入)

元受正味保険料＝保険料－解約戻戻金－その他戻戻金

② 支払再保険料

当社は、保険契約に再保険を付しておりません。

③ 保険引受利益

(単位:千円)

区分	令和5年度	令和6年度
	保険引受利益	保険引受利益
医療保険・生命保険	239,446	247,493
医療保険	98,374	91,738
死亡保険	141,072	155,755
その他	-	-
合計	239,446	247,493

※保険引受利益＝保険料等収入－(保険金等支払金＋責任準備金等繰入額)＋責任準備金等戻入額

④ 正味支払保険金及び元受正味保険金

(単位:千円)

区分	令和 5 年度		令和 6 年度	
	正味支払保険金	元受正味保険金	正味支払保険金	元受正味保険金
医療保険・生命保険	285,171	285,171	294,698	294,698
医療保険	63,414	63,414	58,562	58,562
死亡保険	221,757	221,757	236,136	236,136
その他	-	-	-	-
合 計	285,171	285,171	294,698	294,698

※正味支払保険金＝元受正味保険金－回収再保険金

元受正味保険金＝保険金＋給付金

⑤ 回収再保険金

当社は、保険契約に再保険を付しておりません。

(2) 保険契約に関する指標等

① 契約者配当金

当社は、契約者配当をしておりません。

② 正味損害率及び正味事業費率並びにその合算率

(単位:%)

区分	令和5年度			令和6年度		
	正味損害率	正味事業費率	合算率	正味損害率	正味事業費率	合算率
医療保険・生命保険	53.3	52.8	106.1	54.0	45.2	99.2
医療保険	38.2	52.8	91.0	36.7	45.2	81.9
死亡保険	60.1	52.8	112.9	61.1	49.8	110.9
その他	-	-	-	-	-	-
合計	53.3	52.8	106.1	54.0	45.2	99.2

※正味損害率=(正味支払保険金/正味収入保険料)×100

正味事業費率=(正味事業費/正味収入保険料)×100

合算率=正味損害率+正味事業費率

正味事業費=事業費-再保険手数料

事業費=事業費+保険業法第113条繰延額(△)+保険業法第113条繰延資産償却費

③ 元受損害率及び元受事業費率並びにその合算率

(単位:%)

区分	令和5年度			令和6年度		
	元受損害率	元受事業費率	合算率	元受損害率	元受事業費率	合算率
医療保険・生命保険	53.3	52.8	106.1	54.0	45.2	99.2
医療保険	38.2	52.8	91.0	36.7	45.2	81.9
死亡保険	60.1	52.8	112.9	61.1	49.8	110.9
その他	-	-	-	-	-	-
合計	53.3	52.8	106.1	54.0	45.2	99.2

※元受損害率=(保険金+給付金)/(保険料-解約返戻金-その他返戻金)×100

元受事業費率=事業費/(保険料-解約返戻金-その他返戻金)×100

合算率=元受損害率+元受事業費率

事業費=事業費+保険業法第113条繰延額(△)+保険業法第113条繰延資産償却費

④ 再保険を引き受けた保険会社等の数

当社は、保険契約に再保険を付しておりません。

⑤ 再保険を引き受けた保険会社等のうち支払再保険料上位5社に対する支払再保険料の割合

当社は、保険契約に再保険を付していません。

⑥ 再保険を引き受けた保険会社等の格付ごとの支払再保険料の割合

当社は、保険契約に再保険を付していません。

⑦ 未収再保険金

当社は、保険契約に再保険を付していません。

(3) 経理に関する指標等

① 支払備金及び責任準備金

(単位:千円)

区分	令和5年度		令和6年度	
	支払備金	責任準備金	支払備金	責任準備金
医療保険・生命保険	33,515	110,676	32,663	114,625
医療保険	11,475	51,947	11,390	60,930
死亡保険	22,039	58,729	21,272	53,695
その他	-	-	-	-
合計	33,515	110,676	32,663	114,625

② 利益準備金及び任意積立金の区分ごとの残高

利益準備金及び任意積立金は、積み立てておりません。

③ 損害率の上昇に対する経常損失の変動

発生損害率が 1%上昇した場合	増加する発生損害額は、既経過保険料の1%に相当します。 異常危険準備金の取崩しは考慮しません。 よって、経常損失の増加額は増加損害額と同額となります。
--------------------	---

経常損失の増加 = 正味既経過純保険料 × 1% = 3,865 千円

(4) 資産運用に関する指標等

① 資産運用の状況

(単位:千円)

区分	令和5年度		令和6年度	
	残高	構成比	残高	構成比
現預金	347,683	74.2%	361,704	74.2%
金銭信託	—	—	—	—
有価証券	10	0.002%	10	0.002%
運用資産計	347,693	74.2%	361,714	74.2%
総資産	468,360	100.0%	486,932	100.0%

② 利息配当収入の額及び運用利回り

(単位:千円)

区分	令和5年度		令和6年度	
	利息配当収入	運用利回り	利息配当収入	運用利回り
現預金	3	0.0009%	95	0.027%
金銭信託	—	—	—	—
有価証券	—	—	—	—
小計	3	0.0009%	95	0.027%
その他	—	—	—	—
合計	3	0.009%	95	0.027%

※現預金の運用利回り=利息配当収入/月平均現預金残高

③ 有価証券の種類別残高及び合計に対する構成比

その他有価証券	10千円	構成比:100%
---------	------	----------

④ 有価証券の種類別運用利回り

その他有価証券	10千円	運用利回り:0% (配当なし)
---------	------	-----------------

⑤ 有価証券の種類別残存期間別残高

その他有価証券	令和6年度	10千円
---------	-------	------

4. 責任準備金の残高

(単位:千円)

区分	令和6年度			
	普通責任 準備金	異常危険 準備金	契約者配当 準備金等	合計
医療保険・生命保険	103,109	11,515	—	114,625
医療保険	54,790	6,139	—	60,930
死亡保険	48,319	5,375	—	53,695
その他	—	—	—	—
合計	103,109	11,515	—	114,625

IV 運営に関する事項

1. リスク管理の体制

当社は、「リスク管理規程」を定め、リスクの防止及び会社損失の最小化を図ることとしています。

少額短期保険業者は、保険会社と同様に保険契約者等の信頼を確保するため、資本の充実や内部留保の確保を図り、リスクに応じた十分な財務基盤を保有することは極めて重要であると考えております。経営の健全性を確保するため、保険金等の支払能力の充実の状況を示す比率として、ソルベンシー・マージン比率という客観的な基準を用い、必要な対応を迅速かつ適切に行っていくこととします。

2. 法令遵守(コンプライアンス)の体制

当社は、少額短期保険業という公共性の高い事業を鑑み、お客様に対する責任を第一主義とし、また株主、代理店、社員及び地域という利害関係性に対して企業が有する責任を果たすため、適切・的確な経営管理が最も重要な課題と位置づけ、説明責任をしっかりと果し、健全かつ透明性の高いコーポレート・ガバナンスを構築しています。

また、反社会的勢力に対する基本方針を当社ホームページに掲載し、一切の関係を持たないことを社内および代理店に徹底しています。

3. 消費者保護(金融ADR制度)の体制

金融 ADR 制度とは、お客様と金融機関との間で起こったトラブルを、裁判ではなく、中立・公正な第三者(指定紛争解決機関、以下「ADR 機関」といいます)に関わってもらいながら、柔軟な解決を図るものです。

法律に基づき設置され、一般社団法人日本少額短期保険協会が運営する ADR 機関である「少額短期ほけん相談室」と当社は契約を締結しています。

尚、「少額短期ほけん相談室」の連絡先は以下の通りです。

<弊社加入協会> 一般社団法人日本少額短期保険協会
 「少額短期ほけん相談室」(指定紛争解決機関)
 電話:0120-82-1144 FAX:03-3297-0755
 受付時間:9:00~12:00、13:00~17:00
 受付日:月曜日から金曜日(祝日ならびに年末年始休業期間を除く)

V 直近の2事業年度における財産の状況に関する事項

1. 計算書類

(1) 貸借対照表

(単位:千円)

科 目	令和5年度	令和6年度	科 目	令和5年度	令和6年度
(資産の部)			(負債の部)		
現金及び預貯金	347,683	361,704	保険契約準備金	144,191	147,289
現金	-	-	支払備金	33,515	32,663
預貯金	347,683	361,704	責任準備金	110,676	114,625
有価証券	10	10	代理店借	5,733	4,989
その他の証券	10	10	その他負債	16,058	14,825
有形固定資産	8,496	6,816	未払法人税等	226	2,489
その他の有形固定資産	8,496	6,816	未払金	-	-
無形固定資産	23,285	16,226	未払費用	13,733	11,171
ソフトウェア	10,802	9,981	預り金	2,099	1,165
のれん	12,472	6,236	その他の負債	-	-
その他の無形固定資産	11	8	退職給付引当金	2,669	2,827
代理店貸	0	-	負債の部合計	168,653	169,932
その他資産	47,884	50,489	(純資産の部)		
未収金	40,618	42,200	資本金	205,000	205,000
前払費用	1,482	1,982	資本剰余金	55,000	55,000
未収収益	-	-	資本準備金	55,000	55,000
預託金	2,935	2,958	利益剰余金	39,706	56,999
仮払金	338	256	その他利益剰余金	39,706	56,999
その他の資産	2,509	3,092	繰越利益剰余金	39,706	56,999
繰延税金資産	-	10,684	株主資本合計	299,706	316,999
供託金	41,000	41,000	純資産の部合計	299,706	316,999
資産の部合計	468,360	486,932	負債及び純資産の部合計	468,360	486,932

(2) 損益計算書

(単位:千円)

科 目	令和 5 年度	令和 6 度
経常収益	544,824	553,449
保険料等収入	535,040	545,602
保険料	535,040	545,602
責任準備金等戻入額	3,180	851
支払備金戻入額	3,180	851
責任準備金戻入額	—	—
資産運用収益	3	95
利息及び配当金等収入	3	95
その他経常収益	6,600	6,899
経常費用	581,558	545,178
保険金等支払金	285,458	295,011
保険金等	285,171	294,698
解約返戻金等	286	312
責任準備金等繰入額	13,315	3,948
支払備金繰入額	—	—
責任準備金繰入額	13,315	3,948
事業費	282,784	246,218
営業費及び一般管理費	265,149	233,845
税金	2,095	1,987
減価償却費	14,936	9,927
退職給付引当金繰入額	603	457
その他経常費用	—	—
経常利益	△36,734	8,270
特別利益	841	841
特別損失	0	0
税引前当期純利益	△35,892	9,112
法人税及び住民税	452	2,503
法人税等調整額	4,443	△10,684
法人税等合計	4,895	△8,180
当期純利益	△40,787	17,292

(3) キャッシュ・フロー計算書(間接法)

(単位:千円)

科 目	令和 5 年度	令和 6 度
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	△35,892	9,112
減価償却費	21,172	16,163
支払備金の増加額	△3,180	△851
責任準備金の増加額	13,315	3,948
退職給付引当金の増加額	603	158
受取利息及び配当金	△3	△95
有価証券関係損益	—	—
有形固定資産関係損益	0	0
代理店貸の増加額	0	0
その他資産の増減額	△1,208	△2,582
代理店借の増加額	216	△743
その他負債の増減額	3,282	△3,496
その他	—	—
小 計	△1,694	21,613
利息及び配当金の受取額	3	95
法人税等の支払額	△544	△240
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,235	21,468
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30,000	—
預託金の払込による支出	△22	△23
有形固定資産の取得等による支出	△4,095	△1,926
無形固定資産の取得等による支出	—	△5,497
供託金の預入による支出	—	—
その他	—	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,117	△7,447
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	—	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	—
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
合併受入による現金及び現金同等物の増減額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△36,353	14,021
現金及び現金同等物の期首残高	254,036	217,683
現金及び現金同等物の期末残高	217,683	231,704

株主資本等変動計算書

(単位:千円)

科 目	令和 5 年度	令和 6 度
株主資本		
資本金		
当期首残高	205,000	205,000
当期変動額		
吸収合併による増資	—	—
当期変動額合計	—	—
当期末残高	205,000	205,000
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	55,000	55,000
吸収合併による増加	—	—
当期変動額合計	—	—
当期末残高	55,000	55,000
資本剰余金合計		
当期首残高	55,000	55,000
吸収合併による増加	—	—
当期変動額合計	—	—
当期末残高	55,000	55,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	80,494	39,706
当期変動額		
当期純利益	△40,787	17,292
当期変動額合計	△40,787	17,292
当期末残高	39,706	56,999
利益剰余金合計		
当期首残高	80,494	39,706
当期変動額		
当期純利益	△40,787	17,292
当期変動額合計	△40,787	17,292
当期末残高	39,706	56,999
株主資本合計		
当期首残高	340,494	299,706
当期変動額		
当期純利益	△40,787	17,292
吸収合併による増加	—	—
当期変動額合計	△40,787	17,292

当期末残高	340,494	316,999
純資産合計		
当期首残高	344,893	299,706
当期変動額		
当期純利益	△4,398	17,292
吸収合併による増加	—	—
当期変動額合計	△4,398	17,292
当期末残高	340,494	316,999

【個別注記表】

貸借対照表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法

耐用年数は以下の通りです。

器具備品 4～6年

定額法(平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物付属設備及び構築物は定額法を適用)

耐用年数は以下の通りです。

建物付属設備 15年

(取得価額10万円以上20万円未満の減価償却資産は一括償却資産として3年間で均等償却)

無形固定資産 定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能見込期間(5年)に基づく定額法により行っております。商標権の減価償却の方法については、10年で定額法により行っております。のれんの減価償却の方法については、5年で定額法により行っております。

(2) その他資産に計上している繰延資産の減価償却の方法については、発生のおきから2年以内のその効果の及ぶ期間にわたって、定額法により行っております。

(3) リース物件の所有権が借り主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理により行っております。

(4) 消費税等の会計処理 税込方式により行っております。

(5) 責任準備金は、保険業法第 272 条の 18 に準用する第 116 条の規定に基づく準備金であり、次の方式により計算しております。

・普通責任準備金は保険業法施行規則第 211 条の 46 第 1 項第 1 号に定める方式

- ・ 異常危険準備金は保険業法施行規則第 211 条の 46 第 1 項第 2 号に定める方式（積立基準、積立限度及び取崩基準は金融庁長官が定める方式（平成 18 年金融庁告示第 16 号））
- (6) 退職給付引当金は従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。退職給付引当金の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。
2. 有形固定資産の減価償却累計額 20,278 千円

3. 1株当たりの純資産額 77,316 円 94 銭

損益計算書

1. 収益及び費用に関する事項

- (1) 正味収入保険料 545,289 千円
- (2) 正味支払保険金 294,698 千円
- (3) 利息及び配当金収入
 - 預金利息 95 千円

（発生の原因別内訳は定期預金利息 17 千円、普通預金利息 78 千円）

2. 1株当たりの当期純利益 4,217 円 74 銭

キャッシュ・フロー計算書

1 現金及び現金同等物の範囲 （単位：千円）

現金預金	361,704
預金期間が3か月を超える定期預金	△130,000
現金及び現金同等物	231,704

株主資本等変動計算書

1. 発行済株式総数 4,100 株

その他

金額単位は、千円未満を切り捨てております。

2. 保険金等の支払能力の充実の状況(ソルベンシー・マージン比率)

(単位:千円)

	令和5年度末	令和6年度末
(1) ソルベンシー・マージン総額	311,974	350,680
⑤ 純資産の部合計(繰延資産等控除後の額)	299,706	316,999
⑥ 価格変動準備金	—	—
⑦ 異常危険準備金	12,267	11,515
⑧ 一般貸倒引当金	—	—
⑨ その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	—	—
⑩ 土地含み損益	—	—
⑪ 契約者配当準備金	—	—
⑫ 将来利益	—	—
⑬ 税効果相当額	0	22,166
⑭ 負債性資本調達手段等	—	—
告示(第14号)第2条第3項第5号イに掲げるもの	—	—
告示(第14号)第2条第3項第5号ロに掲げるもの	—	—
⑮ 控除項目	—	—
(2) リスクの合計額 $\sqrt{[R_1^2+R_2^2]+R_3+R_4}$	13,065	12,371
保険リスク相当額	12,267	11,515
R1 一般保険リスク相当額	12,267	11,515
R4 巨大災害リスク相当額	—	—
R2 資産運用リスク相当額	3,477	3,617
価格変動等リスク相当額	—	—
信用リスク相当額	3,477	3,617
子会社等リスク相当額	—	—
再保険リスク相当額	—	—
再保険回収リスク相当額	—	—
R3 経営管理リスク相当額	315	302
ソルベンシー・マージン比率 (1)/{(1/2)×(2)}	4,775.7%	5,669.3%

3. 有価証券または金銭信託の取得価額または契約価額、時価及び評価損益

(単位:千円)

その他有価証券	10	ETC 協同組合加入による組合出資金
---------	----	--------------------